宇都中学校図書室

図書館だより 9月号

2026年9月発行

長月
September

長月（ながづき）

旧暦の9月。だんだん日が短くなり、夜が長くなってくるので、月をながめる時間が長い「夜長月（よながつき）」を略したといわれる。
（“総合百科事典ポプラディア⑦ちつてとな”より引用）

夏休みが終わり、2学期が始まりました。2学期は体育大会やテスト、文化祭など行事が目白押しですね。早速体育大会の練習が始まりましたが、水分だけでなく睡眠、食事もしっかりとって、熱中症にならないよう気を付けてください。たまには図書室でクールダウンするのもおすすめです！

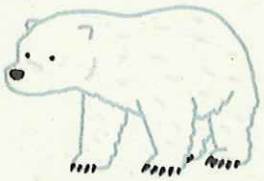
お願いします

- 夏休み前に借りた本は、**9月11日（金）**までに返却してください。何を借りたか忘れてしまったら、図書室カウンターまでお知らせください！
- 学級文庫を入れ替えました。図書係は、**9月1日～4日**の昼休みに取りに来てください。次回の回収は10月末ごろを予定しています。

NEWS

◎ **社会福祉法人 三峰会　回生園　様**より図書カードの寄贈をいただき、新しい本を6冊購入しました。ありがとうございます。

- 松浦弥太郎　『大切に抱きしめたいお守りのことば』
- 宮島未奈　『成瀬は都を駆け抜ける』
- 池上彰　『いのちをまもる図鑑：最強のピンチ 脱出マニュアル』
- 星野道夫　『長い旅の途上』『ゴンベの森へ：アフリカ旅行記』『NANOOK：ナヌーク氷原の静かなる物語』



☆　星野道夫さんは写真家で、没後30年を迎えます。『NANOOK：ナヌー ク氷原の静かなる物語』では、太陽の光によって劇的に変化する氷原の世界で、ホッキョクグマの親子を中心に撮影した写真を収録しています。

星野道夫さん、松浦弥太郎さんは、校長先生がおすすめしてくださいました！

図書室入り口すぐ、新刊コーナーに置いてありますので、ぜひ手に取って読んでみてください！

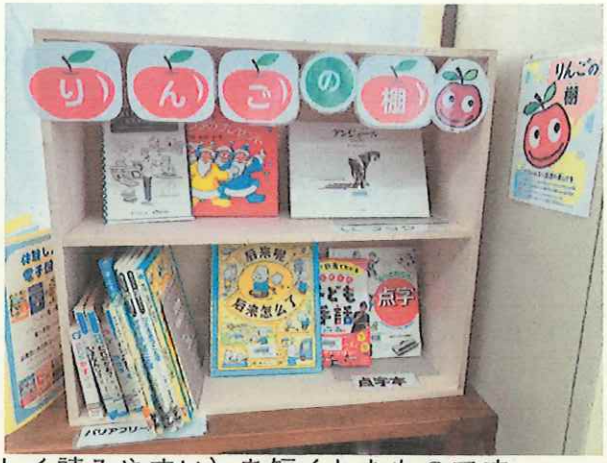
裏面にもお知らせがあります！→

🍎りんごの棚を作りました🍎

「りんごの棚」とは、さまざまな理由により、本を読むことが難しい人へむけた「誰でもかんたんに読むことができる本」を集めた本棚のことです。

・読みやすい大きな文字で書かれた本
・点字のついた本
・LLブック※
・布やスポンジでできた本
・さわって楽しむ絵本
・手話絵本
・日本語以外で書かれた本

などがあります。



（※ LLというのはスウェーデン語の LättLäst（やさしく読みやすい）を短くしたものです。ピクトグラムやかんたんな言葉を組み合わせて、やさしく読みやすいように作られています。）

今回は、中国語で書かれたヨシタケシンスケさんの絵本を入荷しました。図書室奥の棚にコーナーを作りましたので、覗いてみてください♪蔵書は毎年増やしていく予定です。

◎　志布志市立図書館から、多言語絵本（ベトナム語とインドネシア語）が貸出されます。

※貸出はなしで、図書室内でのみ閲覧可能です。
※9月28日～10月1日の4日間、図書室内に展示コーナーを設営します。

志布志市内の小学校・中学校を対象に、多言語絵本を実際に手に取ってみてほしいという思いで回覧しているそうです。借り物であり、次の学校へお渡しするものでもあります。紛失や破損がないよう、大切に扱いましょう。

NEW 新刊紹介

本屋大賞受賞作品を入荷しました！

「本屋大賞」とは、新刊書の書店（オンライン書店も含む）で働く書店員の投票で決定するものです。過去一年の間、書店員自身が自分で読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票します。

・『イン・ザ・メガチャーチ』	朝井リョウ
・『熟柿』	佐藤正午
・『PRIZE―プライズ―』	村山由佳
・『エピクロスの処方箋』	夏川草介
・『ありか』	瀬尾まいこ
・『探偵小石は恋しない』	森バジル
・『旅の短篇集』春夏・秋冬	原田宗典 ←✨本屋大賞超発掘部門✨
・『ゴールデンカムイ　鶴見篤四郎の宿願』	野田サトル
・『ゴールデンカムイ：映画ノベライズ』	野田サトル
・『小説ブルーロック』全11巻	金城宗幸
・『八千草の兄妹：言の葉は川に流れる』	fudaraku
・『小説税金で買った本』	ずいの
・『コールドムーン』	芥川なお
・『今夜、きみの声が聴こえる2』	いぬじゅん
・『ネタバレあり：双紋島の殺人』	下村敦史
・『謎の香りはパン屋から2』	土屋うさぎ
・『IQ探偵ムー』34・35・36巻	深沢美潮
・『薬屋のひとりごと』15・16巻	日向夏
・『転生したらスライムだった件』3・4・5巻	伏瀬

✨本屋大賞受賞作品✨

「発掘部門」は既刊本市場の活性化を狙ったもので、過去に出版された本のなかで、時代を超えて残る本や、今読み返しても面白いと書店員が思った本を選びます。